

令和4年度 がん教育総合支援事業「がん教育外部講師派遣」報告書

学校等名 長崎県立佐世保中央高等学校

担当者名 陣内 加寿子

電 話 0956-23-5022

F A X 0956-23-5116

実施日 令和4年12月2日(金) 17:00 ~ 20:00

場 所 本校大講義室

講座名 講演会「がんについて正しく知り、生命について考える」

講 師 みさかえの園あゆみの家 副施設長 岡田 雅彦 氏 (がん専門医)

近隣校への案内 案内先: なし

計 校

参加者	生徒	学校職員	保護者	他校職員等	その他 (県教委2)人
	1・3・4学年 (88)人	(17)人	(0)人	(0)人	(107)人

テーマと内容

テーマ「がんについて正しく知り、生命について考える」  
がんについての知識と検診の必要性、がんになった人の気持ちを知り、命の大切さを考える。

<当日の様子> \* 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



<講師からの指導や助言・成果>

- ・がんという病気はだれもがなりうる病気だけど、生活習慣で予防できることもある。
- ・がんは小さいうちに見つけると治りやすいので、がん検診を受けることが大事。
- ・自分の生きる意味はリダンダンシーのきかないところにある。
- ・「自立」という意味を深く考えよう。
- ・そのために本をたくさん読もう。

<今後の取組及び課題> \* 今後のがん教育の充実に向けての活用等

- ・がんに対する正しい知識やがん患者に対する理解が深まる講話だった。また、命の大切さや人は誰かに支えられて自立できていることを考えることができた。
- ・家族や友人等身近な人ががんにかかっている生徒も数名おり、命について改めて見つめる機会になった。
- ・がんの治療のつらさなどからがんは怖い病気であるととらえている生徒もいたが、検診や生活習慣の見直しなど前向きに考えることができるように助言していきたい。